

## 6 基本目標及び推進項目・実施事業

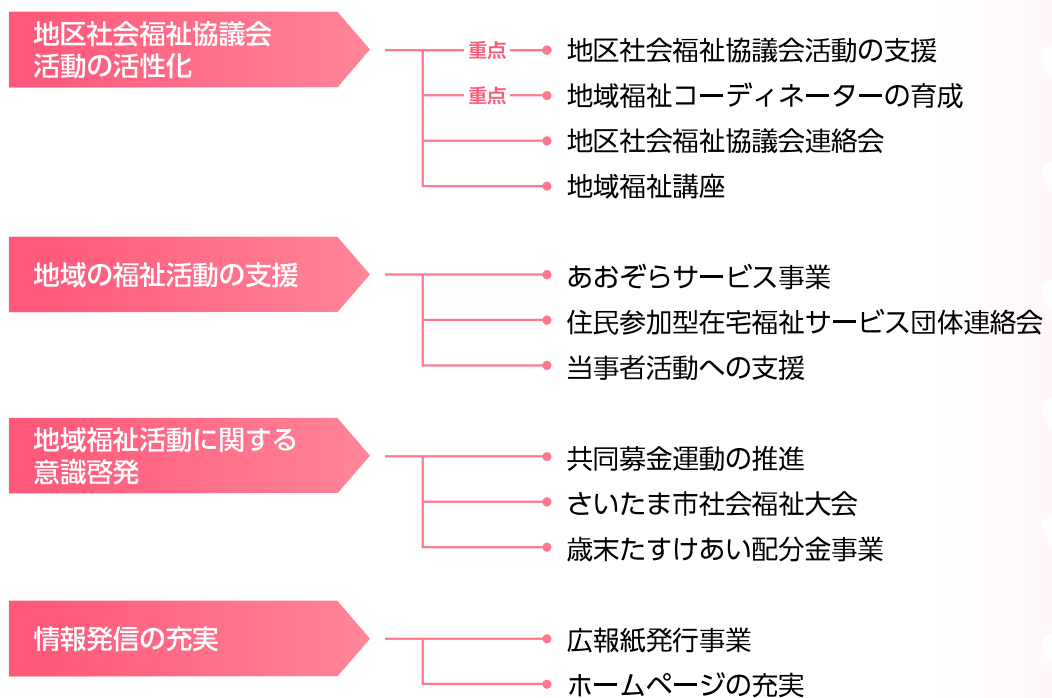
### 基本目標 1

### 住民が共に支えあう活動の推進

住み慣れたまちで元気で生き生きと暮らす、そのためには住民自らの課題を住民自らが担い手となり、参加と協力で解決していく地域での支えあいのしくみが不可欠です。

住民の福祉活動への積極的な参加のための情報提供や、地域特性に応じた活動について、住民と共に積極的に活動を推進していきます。

#### 推進項目体系



#### ※各実施事業の「区分」について

次頁からの実施事業について、各事業の方向性を示すため、次のとおりの内容で「区分」を設けております。

- ・新規：新規に実施する事業
- ・重点：重点的に取り組む事業
- ・推進：今まで以上の充実・発展の方向性を持つ事業
- ・継続：今までどおり実施する事業

なお、受託事業については、「市受託」、「県社協受託」としています。

市内の地区社会福祉協議会がそれぞれの地域のニーズに基づいた活動を計画し、見守り活動や地域の支えあい活動等、住民主体の地域福祉活動が活性化されるよう、地区社会福祉協議会の自主的な活動展開を支援します。

No.  
01

## 事業名称 地区社会福祉協議会活動の支援

区分 重点

### 事業の内容

地域における住民の自主的な福祉活動を支援するために、市内の地区社会福祉協議会に対し、地域の福祉ニーズや地域の特性に応じた次期地域福祉行動計画の策定と、行動計画の適切な進行管理が行われるよう支援活動を行います。また、地域の課題を早期に発見する仕組みや、発見した課題が解決につながる仕組みづくりを支援していきます

### 今後の取り組み

- ①地域の福祉ニーズや地域の特性に応じた次期地域福祉行動計画が切れ目なく策定されるよう、また、策定した行動計画を定期的に進行管理・評価する「地域福祉推進委員会（仮称）」が全地区で設置されるよう支援します。
- ②地区社会福祉協議会の課題やニーズを共有し、その課題解決に向けた取り組みの内容を「地域支援プランシート」によって明確にし、地区社会福祉協議会と連携・協働して課題解決に向けて取り組みます。
- ③地域のニーズを把握する活動を地区社会福祉協議会と連携・協働して行います。
- ④地域住民、地域のあらゆる団体と協働し、見守りや支えあい活動が各地区で展開されるよう支援します。
- ⑤地域福祉活動補助金の補助項目等を整理し、地区社会福祉協議会活動の活性化を図ります。

### 【見直し（平成34年度）までの年次計画】

年次計画	平成29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①支援						
②実施						
③実施						
④支援						
⑤整理・実施						

No.  
02

事業名称 **地域福祉コーディネーターの育成**

区分 **重点**

事業の内容

各地区社会福祉協議会事務所に配置されている地域福祉コーディネーターの役割を明確にするとともに、必要な知識を深めるための研修等を開催します。

今後の取り組み

- ①地域福祉コーディネーターの知識や資質向上を図るための研修を継続して実施するとともに、地域福祉コーディネーターの育成方法を明確にしていきます。
- ②地域福祉コーディネーターに求められる役割を明確化し、地区社会福祉協議会に理解を求めていきます。
- ③地区社会福祉協議会の課題等の把握及び情報の共有を図るため、区ごとの地域福祉コーディネーター連絡会を毎月開催します。

【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①支援	→					
②検討	→					
③実施	→					

No.  
03

事業名称 **地区社会福祉協議会連絡会**

区分 **推進**

事業の内容

地区社会福祉協議会相互の情報の共有、地区社会福祉協議会が抱える課題の把握とその解決に向けた検討等を行うため、区地区社会福祉協議会連絡会及び区代表者による市地区社会福祉協議会連絡会を開催します。

今後の取り組み

- ①開催時期や協議テーマを共有した上で、市及び区地区社会福祉協議会連絡会をそれぞれ開催します。
- ②地区社会福祉協議会相互の情報交換に資するため、活動状況や先駆的な取り組み等を共有し、地区社会福祉協議会の活動が活性化されるよう市及び区地区社会福祉協議会連絡会のあり方について検討します。
- ③地区の抱える課題等を解決していくため、必要に応じ調査・研究を行います。

【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①支援	→					
②検討	→					
③実施	→					

No.  
04

事業名称 **地域福祉講座**

区分 **推進**

事業の内容

地区社会福祉協議会活動の活性化と更なる地域福祉の推進を目的として、地区で課題となっている問題や期待されている取り組み等をテーマに地域福祉講座を開催します。

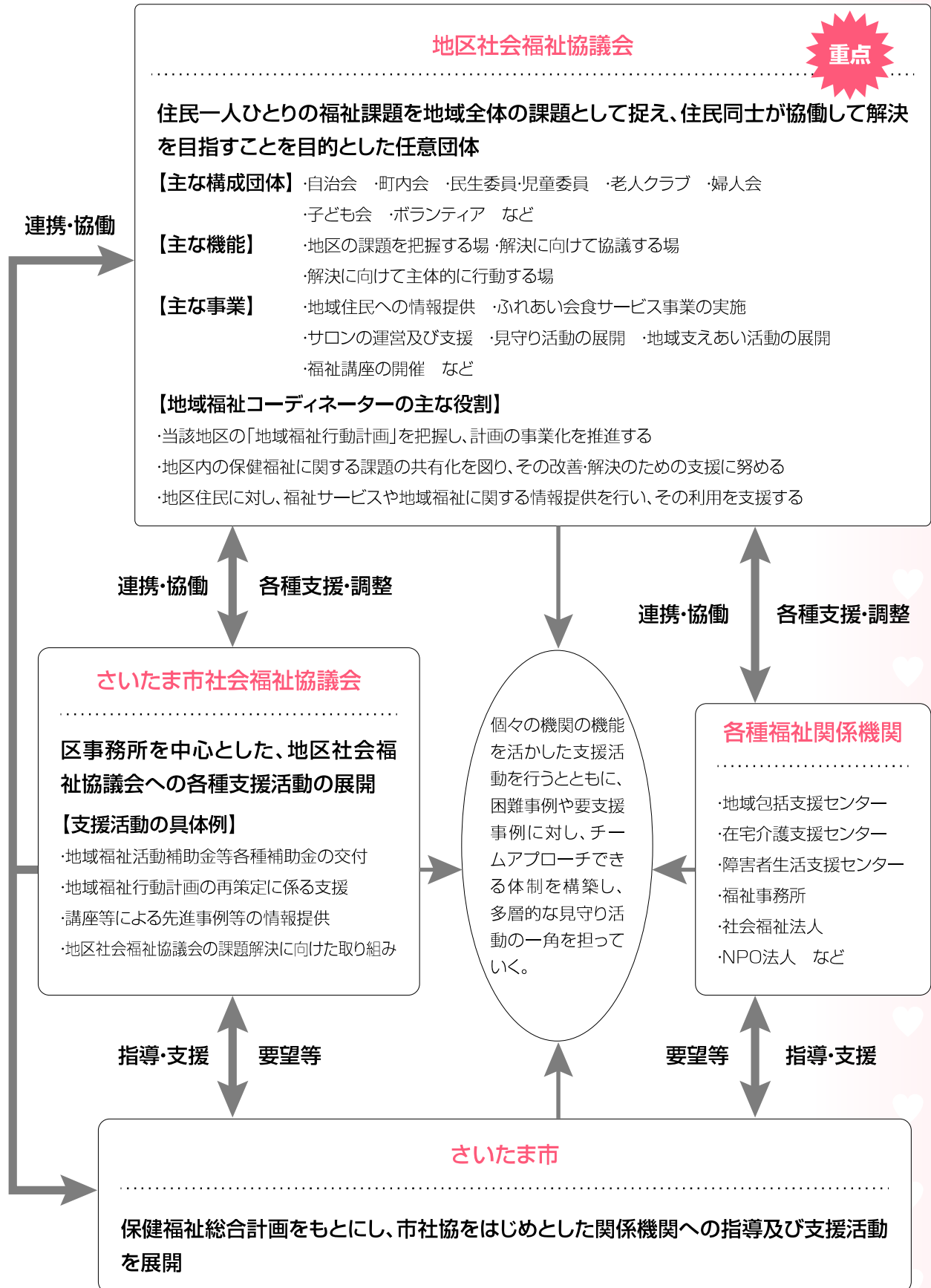
今後の取り組み

①他市区町村の先進事例や本会として取り組みを推進したい内容の事例等を紹介し、次のステップに結びつける講座等を企画し、実施します。

**【見直し(平成34年度)までの年次計画】**

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①企画・実施	→					

# 地区社会福祉協議会(地区社協)を中心とした地域福祉活動の展開



地域の中で、住民同士、当事者同士の活動を行っている団体等に対し、連絡会の開催等を通じ、その活動の活性化を支援します。

No.  
05

### 事業名称 あおぞらサービス事業

区分 推進

#### 事業の内容

在宅で生活するひとり暮らしの高齢者等で家事などの支援を必要としている方に対し、登録する協力会員を紹介し、有償で援助を行います。

#### 今後の取り組み

- ①今後の介護保険制度の改正等を踏まえ、利用希望の増加が予測されることから、全市的に協力会員の確保に努めます。
- ②利用会員の生活課題等を把握する仕組みを検討し、実施します。

#### 【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	平成29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①実施	→					
②検討・実施	→					

No.  
06

### 事業名称 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会

区分 推進

#### 事業の内容

住民参加型在宅福祉サービス団体間の活動が、より円滑、効果的なものとなるよう、情報交換、連絡調整のための定期的な連絡会を開催します。

#### 今後の取り組み

- ①連絡会参加団体の活動状況等を把握するための調査を実施し、共有を図ります。
- ②広報紙やホームページで各団体の活動状況等を掲載し、地域住民の理解がより深まるような取り組みを行っていきます。
- ③新たな団体の発掘を行い、連絡会の活性化と連携強化を図っていきます。

#### 【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①実施	→					
②実施	→					
③実施	→					

No.  
07

事業名称 **当事者活動への支援**

区分 **継続**

事業の内容

当事者団体の活動充実と推進のため、補助金を交付します。

今後の取り組み

①交付基準等の見直しについて、引き続き検討していきます。

**【見直し(平成34年度)までの年次計画】**

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①検討	→					

募金活動や社会福祉大会の開催を通じて、地域における福祉活動の活性化と福祉意識の啓発を図ります。

No.  
08

### 事業名称 共同募金運動の推進

区分 継続

#### 事業の内容

共同募金の趣旨や仕組みに対する理解を住民に促し、地域福祉の推進を図ります。

#### 今後の取り組み

- ①地域住民、地区社会福祉協議会、NPO法人及び市民活動団体等への周知を強化し、住民が共同募金に関心を寄せることで、募金額の増額につながるよう努めます。また、その結果、市民活動が活発に行えるよう支援していきます。
- ②戸別募金が減少していることもあり、地域住民や自治会等に対して、共同募金の目的や地域での活用等について丁寧な説明を行うとともに、自治会連合会に未加入の自治会に対してアプローチしていきます。
- ③企業等に働きかけ、法人募金や職域募金による募金額の増額に努めます。

#### 【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	平成29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①実施・支援						
②実施						
③実施						

No.  
09

### 事業名称 さいたまま市社会福祉大会

区分 継続

#### 事業の内容

福祉関係者が一堂に会し、地域福祉向上のため、決意を新たにするとともに、功績があった方々を表彰し敬意を表することを目的に市と共催で式典を開催します。

#### 今後の取り組み

- ①今まで以上に社会福祉大会を地域福祉活動に関する意識啓発の機会としていくために、市内の地域福祉活動の把握をし、被表彰者に関する規則等の見直しを検討していきます。

#### 【見直し(平成34年度)までの年次計画】

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①把握・検討						



No.  
10

**事業名称** 歳末たすけあい配分金事業

**区分** 継続

**事業の内容**

支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう配分金を財源とし、地区社会福祉協議会の協力を得て、各種福祉活動を実施していきます。

**今後の取り組み**

①地域の実情や福祉ニーズ等の状況に基づき、地区社会福祉協議会が地域で支援を必要とする方に対して適切な事業展開ができるよう、また地域福祉活動の推進につながるよう支援していきます。

**【見直し(平成34年度)までの年次計画】**

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①支援	→					

幅広く住民に地域福祉活動への参加や関心を促し、必要な福祉情報を確実に提供できるよう、広報紙「ぽけっと」の充実を図るとともにホームページによる情報提供も行います。

No.  
11

**事業名称** 広報紙発行事業

**区分** 継続

**事業の内容**

福祉の啓発と福祉活動への関心を高め、住民や諸団体の主体的な参加を促進するため、広報紙「ぽけっと」を年4回発行し、全戸配布していきます。

**今後の取り組み**

- ①地域福祉活動を促進するため、活動紹介のコーナーを創設します。
- ②編集委員会、アドバイザー、市民記者など、住民参加の仕組みづくりについて検討し、実施します。
- ③発行方法のあり方について検討します。

**【見直し(平成34年度)までの年次計画】**

年次計画	平成29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①実施	→					
②検討・実施	→					
③検討	→					

No.  
12

**事業名称** ホームページの充実

**区分** 継続

**事業の内容**

社協のPRと地域の福祉情報の発信を通して、住民や諸団体の地域福祉への主体的な参加を促進していきます。

**今後の取り組み**

- ①地域福祉関連ページを拡張します。
- ②全体のメンテナンスが行えるよう調整します。

**【見直し(平成34年度)までの年次計画】**

年次計画	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
①実施	→					
②調整	→					